

セミナー

- セミナー
- セミナー資料販売
- 過去のセミナー
- ダイレクトメールのご登録

▲講座・セミナー一覧へ戻る▲

ヘルスケア産業・流通研究プロジェクト ドラッグストア戦略セミナー2017 【2017年上期 最新決算動向と消費者調査報告】

ドラッグストアチェーンの営業戦略に求められるポイントを決算動向、戦略分析、消費者調査から理解する

セミナーは終了いたしました。
多数のご参加ありがとうございました。

開催日	2017年6月14日(水) 10:00~17:00
会場	アルカディア市ヶ谷 J.R. 東京メトロ有楽町線、都営新宿線「市ヶ谷」駅 (地下鉄A1出口)徒歩2分 〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25 TEL. 03-3261-9921
参加費	1名につき セミナー参加のみ 50,000円 (税込54,000円) セミナー参加+データCD 70,000円 (税込75,600円)

セミナーの概要

- 売上規模・店舗数ともに成長を続けるドラッグストア業態の営業提案に求められる情報を整理。
- ウエルシアHDやマントキョウHDをはじめとするドラッグストアチェーン上場14社の最新決算概況および2-3月期決算主要企業の戦略を分析。 ※注
- 流通経済研究所が実施しているドラッグストア利用者調査をもとに、現在のドラッグストアが直面する課題点と対応ポイントを、チェーンの戦略タイプおよび出店タイプ別に提案。

ドラッグストアチェーン上場14社一覽(カッコ内は決算月)	(株)マツモトキョシHD (3月) ウエルシアHD(株) (2月) (株)ツルハHD (5月) (株)サンドラッグ (3月) (株)コスモ薬品 (5月) スギHD(株) (2月) (株)ココカラファインHD (3月)	(株)カワチ薬品 (3月) (株)クリエ・イトエス・ディーHD (5月) (株)クリのアオキ (5月) (株)キリン堂 (2月) ゲンキョー(株) (5月) (株)葉王堂 (2月) (株)サッポロドラッグストア (5月)
------------------------------	--	--

※注:5-6月期決算企業は6月時点での予決算速報値を報告

報告トピックス

- ドラッグストアチェーン上場14社の最新決算動向
- 注目チェーンの出店戦略、店舗展開、消費者対応、差別化戦略
- 都市型ドラッグ、地方型ドラッグそれぞれに対する消費者の声
- 医薬品、化粧品、食品、日用雑貨・・・消費者が評価する売場とは？
- 「ヘルスケア対応」からドラッグストア業態の将来性を考える

参加対象者

消費財メーカーおよび卸売業のドラッグストア担当者、または営業企画、経営企画担当者
※上記以外の方は、ご参加いただけません。事前に弊所までお問い合わせください。

「ドラッグストア戦略セミナー」スケジュール

◆会場:アルカディア市ヶ谷(JR・地下鉄 市ヶ谷駅徒歩2分)

時間	内容
10:00~12:30	ドラッグストア業態および主要チェーン分析 ●ドラッグストア業態の現状と将来性 <ul style="list-style-type: none"> ドラッグストア業態の総売上高および店舗数 カテゴリー別売上構成比の推移 地域別動向・オーバースタ化の傾向 ●主要ドラッグストアチェーンの最新動向 <ul style="list-style-type: none"> ドラッグストアチェーン上場14社の最新決算概況 注目チェーンの戦略と取り組み ※2-3月期決算企業を中心に報告 <ul style="list-style-type: none"> ウエルシアHD、マントキョウHD、他 都市型新型店やインバウンド対応の今後 等 中堅チェーンの取り組み <ul style="list-style-type: none"> 主要チェーンとの差別化戦略から学ぶべき点
12:30~13:30	休憩 ※昼食は各自でお取りください
13:30~15:30	ドラッグストア利用者調査に見る、店舗の課題点 ●「マーケティングスコア分析」による、主要ドラッグストアチェーンの店舗診断結果報告 <ul style="list-style-type: none"> 「売場面積の拡大」「食品取扱の強化」が消費者の「評価」に及ぼす影響と課題 都市型店舗における接客対応に求められる点 主要チェーン研究(ウエルシア薬局、ココカラファイン他)
15:40~17:00	報告のまとめ・提言 ●まとめ①:売場別のドラッグストア提案課題 <ul style="list-style-type: none"> 最新決算動向と利用者調査を売場別に整理 医薬品、化粧品、食品、日用雑貨の戦略を考える まとめ②:ドラッグストアの将来展望 <ul style="list-style-type: none"> 「健康サポート薬局」推進の影響と課題 等

※プログラムは変更の場合があります。ご了承ください。

報告

公益財団法人 流通経済研究所 主任研究員 加藤弘之
公益財団法人 流通経済研究所 主任研究員 重富貴子

報告トピックスおよびアウトプットイメージ

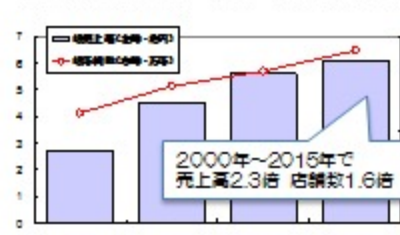
ドラッグストア業態および主要チェーン分析

各種統計および上場14社の最新決算概況から、「ドラッグストアの現在」を整理します。

●報告トピックス(抜粋)

- 全国の店舗数約1万8千店、総売上高6兆円(JACDS調べ・2015年)の推移、売上構成、オーバースタ化傾向
- 売上高最大手となったウエルシアHDが進める、ヘルスケア対応(出店戦略、商品開発、顧客対応 等)
- マントキョウが模索するHBC強化型店舗の動向
- サンドラ、キリン堂・・・中堅チェーンの差別化戦略

《ドラッグストア売上高・店舗数の推移》



ドラッグストア利用者調査に見る、店舗の課題点

全国8エリアのドラッグストア利用者調査から、店舗と売場の課題を明らかにします。

●報告トピックス(抜粋)

- 全国8エリア、のべ30チェーンのドラッグストア評価(※)
※流通経済研究所独自の「マーケティングスコア分析」に基づき、売場満足度、売場、販促、調剤などの店舗サービスに対する消費者の評価を100点満点でスコア化
- ドラッグストアに対する消費者の声と改善提案ポイント
- ケーススタディ:主要チェーン利用者の実態分析
- ウエルシア薬局、ココカラファインの東京・大阪比較 等

《マーケティングスコア結果-抜粋》 ※チェーン総合評価(A~C)

Aランク	チェーン名(エリア)
Aランク	クリエ・イトエス・ディー(東京) クリのアオキ(中京) コスモ薬品(広島・岡山)
Bランク	ウエルシア薬局(東京) ツルハ(札幌)
Cランク	...

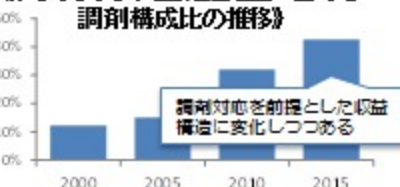
報告のまとめと提言

売場別にドラッグストアチェーンへの営業提案資料をまとめるとともに、将来展望を考えます。

●報告トピックス(抜粋)

- 売場別売上の売上動向、企業戦略、消費者調査結果
- ヘルスケアに対する最近の政策動向とドラッグストア業態に対する影響
- 「提案できるドラッグストア」に必要な条件

《ドラッグストア医薬品売上占める調剤構成比の推移》



報告資料のデータCDを提供します(オプション)



セミナー参加オプションとして、セミナー報告の要約資料(pdfファイル)および決算資料概要(エクセルファイル)のデータCDを提供します。
営業提案資料にご活用ください。
※セミナー参加のみのお申し込みも可能です。
※詳細は本イベントの「参加申込要項」をご覧ください。

お問い合わせ

公益財団法人 流通経済研究所
担当:土屋、重富、加藤(弘之)
住所:〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-21 山崎ビル10階
電話:03-5213-4592 FAX:03-5276-5457

▲講座・セミナー一覧へ戻る▲